

地域の交通安全を守る！ 交通安全指導員を募集



市内における道路交通の安全を守るために設置された「塩竈市交通安全指導員」。9月現在、18人の指導員が、自分の仕事をしながら交通安全に取り組んでいます。

指導員が編成する指導隊には、本部・中央・南部・北部・教育の5つの班があります。このうち、教育班は女性指導員だけで編成され、交通安全教育を専門に行っています。



▲教育班による交通安全教室

▼街頭指導訓練



活動内容

※出動は年間60～70回くらい

- ・毎月1日、5日、15日、25日の登校・通勤時間帯に街頭指導
- ・春、秋の交通安全運動に係る街頭指導や広報、啓発活動
- ・志波彦神社鹽竈神社祭典、みなと祭前夜祭花火大会、地域の祭りなどでの交通指導
- ・災害時の出動
- ・交通安全教育 など

応募資格

- ・市内在住か通勤している20～60歳の健康な方（男女問いません）

報酬など

- ・塩竈市交通安全指導員条例に基づき報酬と出動の費用弁償をお支払いします。
- ・公務災害補償や制服を貸与します。

問・応募 市民安全課市民生活係 ☎364-1111（内線248）

我が家は
大丈夫！

“緑の旗”で地域を守る

～新清水沢町内会 自主防災組織の取り組みを紹介～

新清水沢町内会では、一家に1本“緑の旗”が配られています。災害発生時に、「我が家は無事」と意思表示するための旗です。旗が出ていない家を回るだけで、素早く安否確認ができるので、救助を必要としている人のところへ、より早く駆けつけることができます。

この旗は、平成22年に作成してから4年が経過し、破けたり、汚れたりしていたので、市が行っている自主防災組織支援事業の補助制度を利用して、旗を新調しました。



▲今年の防災訓練では各戸の門先に新しい“緑の旗”が掲げられました

安否確認だけでなく、心の支えにも

新清水沢町内会
会長 高橋 一夫 さん

東日本大震災から1カ月間ずっと、各世帯がこの旗を掲示しました。町内に“緑の旗”が並ぶ光景を見ながら、「大丈夫！」という無言のメッセージに勇気づけられました。

問 市民安全課防災係 ☎364-1111（内線245）

自主防災組織とは

主に町内会や自治会などで結成され、「わがまちを、わが手で守る」ため自主的に防災活動を行う組織です。

自主防災組織の設立を支援します

市では、今回ご紹介した“緑の旗”のような、地域独自の防災への取り組みに補助金を交付しています。また、設立時の防災用品助成や、出前講座を開催するなど、自主防災組織の設立と活動を支援します。各種支援や出前講座の詳しい内容についてはお問い合わせください。